

はあとの会 職員紹介



こんにちは。デイサービスはあとの会に所属しております齋藤と申します。私も早いものではあとの会でのお仕事、8年半になります。自己紹介ですが、趣味は映画鑑賞や、ゲームなど色々とあり、好きな物には衝動買いをしつたりします。これからのシーズンは、プロ野球、広島カープの応援です。もっぱらインドア派でテレビやネットなどでの応援になりますが、高校生の頃から応援しています。他球団も割と詳しいので、利用者さんや職員と時々その話で盛り上がり、楽しい時間を過ごしております。

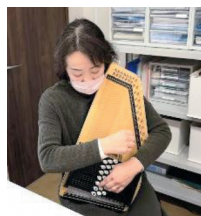
写真は去年久しぶりに行った海水浴場で、手に触れるぐらい近くに来てくれた福井県水晶浜のかわいいカモメです。



デイサービスはあとの会：齋藤秀忠

★HS 音楽隊★

Hot ! Heart ! Special ! Station !



音楽クラブとのコラボ企画。リコーダーやチェロ、オートハープなどの楽器も増えました。皆さんの楽しそうな表情から元気をいただきました♪



支援員・世話人・非常勤ヘルパー 同時募集中

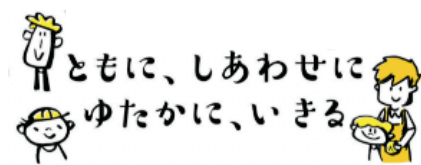
はあとの会で一緒に働きませんか？未経験でも大歓迎です。週に1回～、2～3時間程度からの支援もあります。事務局までお気軽にお問い合わせください。

★介護職の有資格者大歓迎です★
(正規職員も同時募集中)
はあとの会 電話：075-722-7597



はあとの会のホームページをご覧ください

日々の活動や概要を掲載しています。
こちらのQRコードから →



ご寄付とボランティアのお礼

【令和6年4月1日～令和7年3月31日分】 順不同

中島 勉 様

ボランティア R6 年度 西川 千鶴 様 薄田 朝子 様

手作り布作品（物品多数ご提供）

萩野 智子 様



ありがとうございます。

ご関係者の皆様、日頃より広報誌たんぽぽをお読みくださり、ありがとうございます。2025年4月より、はあとの会はNPO法人から社会福祉法人へと躍進を遂げ、今回のたんぽぽが「特定非営利活動法人障がい者はあとの会」としての最後のたんぽぽとなります。これからは「社会福祉法人はあとの会」として、これまではあとの会を長く支えてこられた皆様の思いを引き継ぎ、利用者様へのよりよい支援が提供できるよう努めてまいります。法人名称が変わっても私たちの思いや活動内容は変わりませんので、引き続きはあとの会の活動を温かく見守っていただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

事務局：森岡和彦

たんぽぽ

VOL.55 令和7年4月号

発行：社会福祉法人 はあとの会
〒606-8227
京都市左京区田中里ノ前町 80
電話：075-722-7597

障がい者はあとの会は NPO 法人から

社会福祉法人はあとの会に生まれ変わります。

2025年4月1日をもって NPO 法人障がい者はあとの会は、社会福祉法人はあとの会に生まれ変わります。社会福祉法人はあとの会は左京共同作業所の創立から 40 年の歴史をもつ障がい者はあとの会の理念や事業を継承し、新たな法人形態のもとで一層の発展をめざそうとしています。社会福祉法人はあとの会は利用者やその家族の皆様、働く職員の皆様の思いを大切にして事業運営に取り組むとともに、全ての個人が基本的人権を有する主体として尊重され、幸福を追求できる社会がつくられるように活動します。そのためには、不断の努力が必要であることを肝にめいじて。社会福祉法人はあとの会設立申請趣意書の文言を掲げ、多くの皆様のご理解を賜りたいと思います。あわせて、多くの皆様の変わらぬご支援とご鞭撻をよろしくお願いいたします。「進め はあとの会!!」

社会福祉法人はあとの会 理事長 青木 郁夫

NPO 法人障がい者はあとの会 理事長 西村 三代



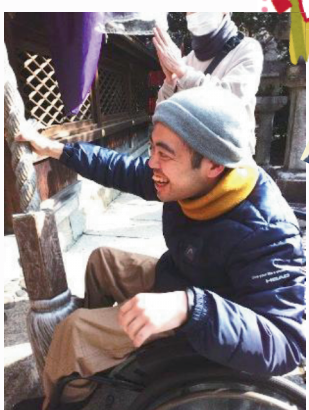
「障がい者はあとの会」の前身「左京共同作業所」は、1984 年重度障がい者とその家族が養護学校卒業後の居場所として出発した。当時の制度のもとでは、その運営は経済的にも苦しく、親の無償の愛情と先人たちの熱意に支えられてきた。2006 年に障害者自立支援法が制定され、経営の危機に直面していた「左京共同作業所」にとっては飛躍の年となった。この年に NPO 法人格を取得し、指定事業所として、①地域での生活介護としてのデイサービス、②自立訓練及び親のレスパイト対応のショートステイ、③訪問や外出支援など在宅生活を支えるヘルパーステーションの三つの事業を、公的援助のもとに順次開設し、利用者のニーズに寄り添ってきた。さらに、2013 年障害者総合支援法の制定を期に、④多様なサービス利用の計画を立てる相談支援事業、⑤設立当初からの念願であったグループホームを開設するまで事業を発展させてきた。2021 年には自己所有するデイサービスはあとの会を新築した。また、事業に携わる職員の能力・スキルの向上のための研修や資格取得補助を継続して行ってきた。この面では「きょうと福祉人材育成認証」を得るに至っている。また、今後の課題でもあるが、法人の理念である「誰もが幸せに豊かに生きる」ことができる共生社会を実現するためには、事業所自体が地域に溶け込み、地域の一員として認知・受容され、そして地域の福祉問題に積極的に関わることで「地域の福祉拠点」としての役割を果たせると考えている。法人の理念に沿って前へ進み、どんな状況にも対応できる、地域に根付いた盤石な組織を作り、そして経営を安定・強化するためにも社会福祉法人の設立が必要であると考え、設立認可を申請するものである。



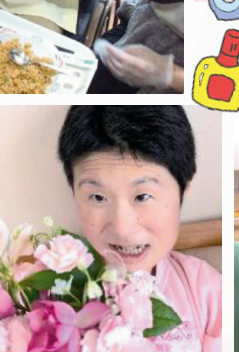
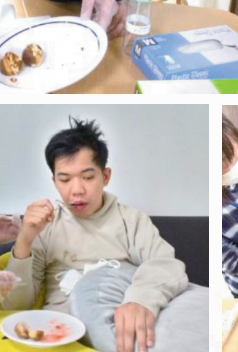
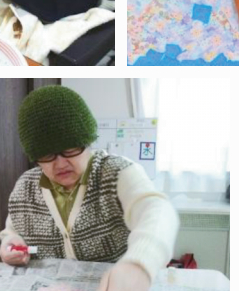
はあとの会の中での活動も楽しんで頂いていますが、外出イベントも楽しいですね。大津フォレオや京都水族館、レストランでのランチなど…。次はどこへ行くのか楽しみです。



今年のデイサービスは新年会や初詣でスタート。書初め、かるたゲーム、ガラガラ抽選会、恒例の田中神社へ新年のご挨拶。2月には節分「豆まき&オニ退治」それぞれ季節感のあるイベントを楽しんで頂いています。春の「観梅会」や「お花見」も、もうすぐです。



外出や季節の行事企画以外にも、音楽療法、リサイクル活動、クラブ活動（鉄道クラブや音楽クラブなど）があります。その他に個別の活動（散歩やストレッチ運動、創作活動、ワークタイムなど）があり、それぞれ自分のペースで取り組んでいただいています。



デイサービスの「おかずクラブ」や、調理実習、おやつ作りなど、自分たちで作った料理やお菓子は格別に美味しいですね。チョコバナナやチョコレートケーキ、シチューにオムライス。次回は何かを作るのかも楽しみです。

